

佳作
(高校部門)

千葉県立船橋芝山高等学校 3年
河井 悠希 かわい ゆうき

薄紙を一枚ずつ積み重ねるだけ。

剣道の師匠

「合格発表に移ります。」その一言と共に体育館の正面にホワイトボードが掲示された。そこに私の受験番号はなかった。二年前の三段審査、これが私の剣道人生最大の挫折だった。審査の後、師匠とその日の反省をした。その時私の心に強く残ったのがこの言葉だ。一回一回の練習は薄紙を積み重ねることと同じだ。一枚ならばほとんど変わらない。しかし、十枚、百枚、千枚と重なっていけば、高みへと辿りつくことが出来る。この言葉のお陰で私は腐らずに剣道を続けることができた。

そして、剣道三段となった今でも、この言葉は私の信念の一つになっている。これからも、剣道だけでなく、様々なことに薄紙を積み重ねていきたいと思う。